

平成29年1月11日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ふろがまに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うちガスこんろ（都市ガス用）1件、
ガスこんろ（LPガス用）1件、石油ふろがま1件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち延長コード1件、ラジオコントロール玩具1件、
エアコン（室外機）1件、ウォーターサーバー1件） | 4件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うちACアダプター（ノートパソコン用）1件、
エアコン1件、除湿機1件、電気式床暖房1件、
脚立（伸縮式、はしご兼用、アルミニウム合金製）1件） | 5件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号：A201600566）

①事象について

株式会社長府製作所（法人番号：8250001005924）が製造した石油ふろがまを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクタ（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を、修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）7月27日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載、翌28日に新聞社告を掲載し、点検用コネクタが付属されている全ての製品について、無償点検による点検用コネクタの回収を実施しています。

また、他の対象製品と電気回路や熱交換器の構造等が一部異なる2機種（CK-11及びCK-11S）については、空だき防止回路が不安定となることによって空だき防止装置の作動頻度が多くなり、修理・点検の回数も増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなることから、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修も実施しています。

同社は、無償点検及び点検用コネクタの回収等を促進するため、2009年（平成21年）10月から2010年（平成22年）3月までテレビCM放映により、また、継続的に、販売店、サービス店を通じ、同社製品全般の修理・点検時に対象製品があった場合には、点検用コネクタの戻し忘れがないかの確認及び回収等を徹底するとともに、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等により、対象製品の使用者に対し呼び掛けを行っています。

③対象製品：品目、機種・型式、対象製造期間、対象台数

品目	機種・型式	対象製造期間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (セｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	1984年7月 ～ 1991年9月	243,420
	JPS-T3、JPK-N3 (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-73K) (ﾊﾞｰﾅｰ製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象)	1991年8月 ～ 2001年9月	257,603
	CK-8、CK-8E	1985年1月 ～ 1992年5月	23,815
	CK-9、CK-9E	1985年11月 ～ 1987年7月	3,840
	CK-10、CK-10S (製造番号 000001～040080が対象)	1986年12月 ～ 2001年9月	54,181
	CK-11、CK-11S	1987年4月 ～ 1999年10月	111,085
	小計		

品 目	機種・型式	対象製造期間	対象台数
追いだき付 石油給湯器	JIB-T	1984年11月 ～ 1988年1月	3,150
	JIB-2T	1984年10月 ～ 1988年7月	9,093
	JIB-4	1983年4月 ～ 1984年8月	4,323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月 ～ 1986年7月	12,990
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～ 1988年4月	30,333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月 ～ 1991年12月	39,134
	小 計		
合 計			792,967

(注) ※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部にはバーナー型式名、取扱説明書にはセット型式名が表示されています。

2007年(平成19年)7月27日からリコール(無償点検・改修)を実施
改修率: 34.5%(2016年11月30日時点)

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故(管理番号:A201600566)発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故(原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なものを含む。)の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	6	火災	2012年度	5	火災
2015年度	3	火災	2011年度	7	火災
2014年度	4	火災	2010年度	1	火災
2013年度	2	火災			

<対象製品の外観及び確認方法>

《型式表示場所》※図は一例ですが、本体正面又は側面に型式名の表示があります。



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社長府製作所

電話番号：0120-911-870

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、鈴木、植杉

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600560	平成28年12月12日	平成29年1月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	GT-62RA	リンナイ株式会社	火災	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201600561	平成28年12月15日	平成29年1月4日	ガスこんろ(LPガス用)	RSK-S38W5GA13AX	リンナイ株式会社	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	富山県	平成28年12月19日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 平成28年12月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201600566	平成28年12月21日	平成29年1月5日	石油ふろがま	CK-11S	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクタ(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を、修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	山口県	製造から25年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:34.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600563	平成28年12月15日	平成29年1月4日	延長コード	NC-1570	株式会社ノア (輸入事業者)	火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	
A201600567	平成28年12月26日	平成29年1月5日	ラジオコントロール玩具	CX10C	株式会社シー・シー・ピー (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	
A201600568	平成28年12月22日	平成29年1月6日	エアコン(室外機)	2M686XV	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	製造から20年以上経過した製品
A201600569	平成28年12月23日	平成29年1月6日	ウォーターサーバー	WP-1000S	株式会社スインサム (輸入事業者)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年12月26日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600562	平成28年12月19日	平成29年1月4日	ACアダプター(ノートパソコン用)	火災	当該製品をノートパソコンに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201600564	平成28年12月24日	平成29年1月4日	エアコン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	製造から20年以上経過した製品
A201600565	平成28年12月14日	平成29年1月5日	除湿機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	
A201600570	平成28年12月13日	平成29年1月6日	電気式床暖房	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の施工状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201600571	平成28年12月25日	平成29年1月6日	脚立(伸縮式、はしご兼用、アルミニウム合金製)	重傷1名	工場で当該製品を脚立として使用中、転落し、臀部を負傷した。当該製品の支柱が折れ曲がっており、事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

延長コード（管理番号：A201600563）



ラジオコントロール玩具（管理番号：A201600567）



エアコン（室外機）（管理番号：A201600568）



ウォーターサーバー（管理番号：A201600569）

